

市政を問う(個人質問)

令和2年6月17日、18日

記載の順番は、発言通告書が提出された順番です。 ※質問事項は、一部のみ掲載しています。

個人質問

質問番号	氏 名	質 問 事 項	掲載頁
1	國枝 敏孝 【総括方式】	1 県道・市道における沿道の雑草処理について	9
2	森重 重則 【一問一答方式】	1 生活支援相談室の組織体制の強化拡充に向けて 2 平成29年都市公園法改正と守山市緑の基本計画(素案)について	9
3	石田 清造 【一問一答方式】	1 学校教育の推進について (1) 教育環境の整備について (2) 学習指導に関わって 2 農業振興の方策について	10
4	山崎 直規 【分割方式】	1 行政の電子化の現状と課題について 2 災害時の避難所開設について 3 福祉に関する取り組みについて	10
5	今江 恒夫 【総括方式】	1 交流拠点施設への担当課移転に伴う体制づくりについて	11
6	藤原 浩美 【分割方式】	1 新型コロナウイルス感染症対策における検査・医療体制の充実と地域医療・介護・障害者施設への支援の充実およびコロナ危機が問いかける社会・政治の在り方について 2 農業濁水対策の充実を図り、琵琶湖水環境の改善を	11
7	小牧 一美 【一問一答方式】	1 新型コロナ感染に対する暮らしと営業の支援について 2 学校再開と教育をめぐる課題について 3 守山市の幼児教育・保育施設整備と街づくりのあり方について 4 危険物を排除できる焼却ごみ収集のあり方について	12
8	筈井 昌彦 【一問一答方式】	1 都市計画公園「立入公園」の整備について (1) 立入公園の整備の方向性について (2) 野洲川立入河川公園について (3) 防災機能の必要性について (4) 都市計画税の使途と受益と負担の関係について (5) 都市計画決定後50年地元との協議の必要性について	12
9	福井 寿美子 【分割方式】	1 校庭の温度上昇や砂埃の対策と教職員の散水等の負担軽減について 2 児童生徒の学校での水分補給対策ともりやまこども未来商品券の活用について 3 登下校時の熱中症対策と「こどもSOSホーム」について	13
10	新野 富美夫 【総括方式】	1 「コロナの影響から考える対策」について	13
11	酒井 洋輔 【一問一答方式】	1 守山市における待機児童対策について	14
12	川本 航平 【一問一答方式】	1 ひとり親家庭への支援 2 コロナショック後の教育ICT化 3 待機児童ゼロに向けた計画	14

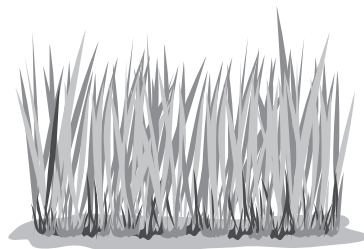
問

県道・市道における沿道の雑草処理について

問 市内各道路の沿道の雑草処理についてです。中心市街地の植樹帯の中の雑草処理については、昨年度から予算を増やしこれまで年1回の作業が年2回になったようです。確かに、今年は梅雨入りの前に1回除草が行われたようで、現在、比較的綺麗に保たれています。しかし、郊外に出れば、歩道と車道を分けている縁石の淵やガードレールの足元はみごとに雑草の列が続いています。景観上あまり印象が良くないのはもちろんですが、自動車走行の危険や歩道の通行の妨げといった実害も考えられます。現在、どのような工程で除草作業を行っていて今後どう対応するのか。また、市民ホール前の湖南幹線道路、本当に情けないような状態ですが、道路管理者の違う県道についてはどのように対応しようとするのか伺います。

答 除草の予算は、令和元年度から原則すべての路線について年2回の作業を前提に組んでいます。時期については、生育状況を勘案しながら、概ね6月と

10月ごろに実施。今年度についても、第1回目の作業を順次進めているところです。今後、ご指摘の箇所を含め、日常パトロールを強化しながら生育状況にあった早期の対応に努めてまいります。また、県道におきましては、予算的には年1回ということですが、市道をしっかり管理するなかで県にも市道と差異のない管理をしていただくよう強く県南部土木事務所に要望してまいります。



ネットワーク未来

くにえだ
國枝

としたか
敏孝

問

生活支援相談室の強化拡充に向けて

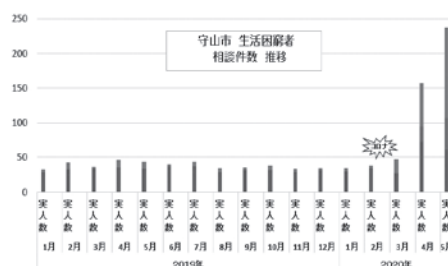
問 世界保健機関(WHO)が新型コロナウイルスをパンデミックと宣言してから世界の社会情勢は一変し、現代の社会構造の脆弱さが浮き彫りとなりました。世界的では大きな変換期と捉えた動きが強まり、結果としてグローバル産業の構築からベーシックインカム制度など「生活保障」を重視した世界的な流れが加速し始めました。このような状況下で現在、守山市生活支援相談室に相談に来られている人が急増しています。現在、生活困窮相談数は通常時の2倍、住居確保給付金相談数は通常年間2件が4月だけで22件の相談があります。現在の生活支援相談室の人員構成において、正職員1名で会計年度職員、委託先の職員等を含め、5人程で行っているが、今後増加することを考えると生活支援相談室の増員と場所の拡充を行い、生活支援相談室の相談体制の強化拡充を行う必要があると思いますが見解を伺います。

答 生活困窮状態に陥った方々の生活再建には息の長

い支援が必要でありますことから、対象者の増加に対応した組織体制の強化として、既に5月からは自立相談支援員を1名増員し5名体制にするとともに、さらなる充実に向け、現在、社会福祉士の募集を行っているところでございます。

その他の質問

・都市公園法の改正と緑の基本計画素案について



ネットワーク未来

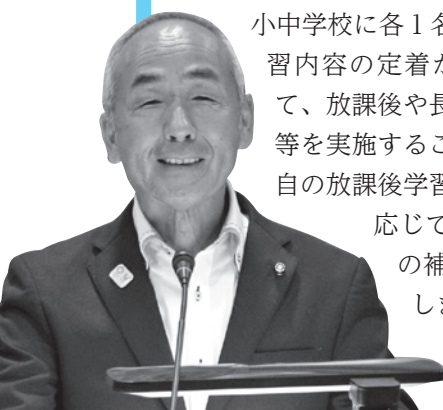
もりしげ
森重

しげのり
重則

問 学校教育の推進について

問 文部科学省の学校再開ガイドラインには、「学習に著しい遅れが生じることのないよう補充のための授業や教育課程に位置付けない補習を実施する等配慮すること」とありますがどのような対応をお考えでしょうか。

答 県の事業として、6月から9月において、市内小中学校に各1名ずつ学習指導員を配置し、学習内容の定着が不十分な子どもたちに対して、放課後や長期休業中などを活用し、補習等を実施することになりました。さらに市独自の放課後学習支援事業により、学校規模に応じて指導者を配置し、子どもたちの補習等の機会をしっかりと確保します。



新政会 いしだ せいぞう
石田 清造

問 中学生が参加していた大会やコンクールが相次ぎ中止となり、部活動に打ち込んできた中学3年生の子どもたちは、喪失感を感じていることでしょうか。市内で大会や発表会をするなどしてあげてはどうでしょうか。

答 中学生の中には、部活動を生活の中心として位置付けている生徒もおります。市内中学校規模ではありますが「中学3年生部活動締めくくりの場」を設ける予定です。

その他の質問

農業振興の方策について

- ・後継者不足の対応策
- ・地産地消の推進
- ・地域農政ビジョン



問 「行政の電子化の現状と課題」について

問 守山市では特別定額給付金支給事務のオンライン申請に対する作業は問題なく行われているか見解を伺う

答 国が整備したオンライン申請システムでは、データ連携ができないため、国から受け取ったデータを「紙媒体」で出力し、手作業で「住民基本台帳」データとの突合作業が必要となり、大変な手間と時間を要しました。

問 データを活用することでの、行政手続き等の利便性向上や効率化について見解を伺う

答 行政手続きにおきましても、「電子化」が必ず必要となってきますことから市民の利便性向上はもとより、行政事務の効率化ならびに職員

の負担軽減や働き方改革に向けた守山市行政のICT化を加速して取り組んでまいります。

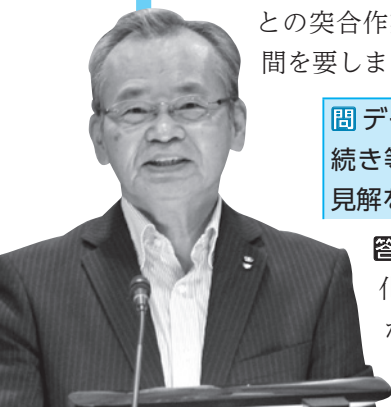
「避難所における新型コロナウイルスに関する対策を」

問 守山市では災害に対する避難所において、新型コロナウイルスに関する対策はどのようにされる予定なのか

答 新たに「新型コロナウイルス感染症対策編」を作成し、受付での検温や「健康状態チェックカード」の作成、一般の避難者と発熱者等との滞在所の振り分けを行うことや、避難者間の十分な間隔をとることなど、必要な対策について職員が迅速に対応できるようにいたします。

その他の質問

- ・「福祉に関する取り組み」について



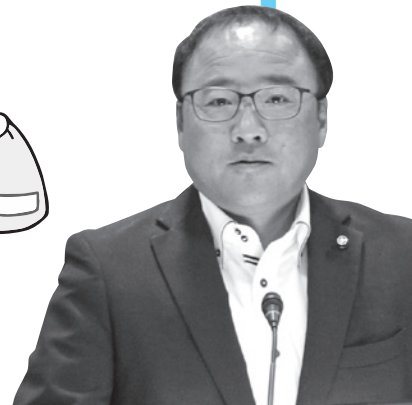
公明党 やまさき なおき
山崎 直規

問

交流拠点施設への担当課移転に伴う体制づくりについて

問 6月議会の初日に市長より来年4月から環境政策課とごみ減量推進課を交流拠点施設へ移転すると説明がございましたが、体制づくりについてお伺いいたします。環境問題については、海洋におけるプラスチックごみが世界的に問題になっております。我が守山市においても、赤野井湾の湖底ごみ回収に取り組んでいただいております。しかし、河川から流れ込むごみ、例えば路上におけるペットボトル、空き缶、タバコのポイ捨て等のごみは一向に減りません。住みやすさ日本一を目指し、自転車を活用したまちづくりを推進する我が守山市において、琵琶湖をはじめ美しい景観は大切な財産であります。環境学習都市宣言の具現化を推進する相応しい体制にと、交流拠点施設へ環境政策課とごみ減量推進課を移転し、引き続き全庁一丸となって進めていくと説明されておられますが、具体的に交流拠点施設の人員配置、組織体制についてどのようにお考えなのかお伺いします。

答 市役所と交流拠点施設が連携をし、市民の皆さまに対する市民サービスがしっかりできる体制を構築すると共に、環境学習都市宣言の具現化に全庁あげて取り組んでまいります。



新議会 いま え つね お
今江 恒夫

問

新型コロナ感染拡大防止のために

問 新型コロナ感染拡大防止のため、積極的にPCR検査や抗体検査をすべき。特に医療・介護・福祉・教育従事者、施設利用者、妊婦に対して検査を実施すべき。医療や介護施設の減収補填をすべきではないか。

答 県立総合病院にPCR検査センターが設置された。県が検査機器の購入、検査体制、受入病床を確保されている。国補正で検査を希望する妊婦のPCR検査が認められた。市として衛生用品購入補助や施設改修経費補助など支援拡充を行っている。

コロナ危機が問いかける社会の在り方

問 コロナは、利潤追求優先、医療費削減、福祉切捨て、不安定な労働形態など「新自由主義」社会でよいのか問われている。

答 持続可能な社会保障の構築、財政健全化、地球環境問題の解決、安全保障の在り方に加え、ICT化推進など、新たな道筋を示すことこそ、今の政治に求

められる。

琵琶湖の濁水対策を

問 びわ湖の濁りをどう分析しているのか。漁業への影響があるのでは。濁水の一時貯留施設などを設け、濁水の改善対策をすべき。

答 湖面の濁りの人的要因は農業濁水によるものと認識している。農業濁水が漁獲量に少なからず影響がある。当面は、県の検証結果を注視し、検証を進めていく。



日本共産党議員団 ふじわら ひろ み
藤原 浩美

問

新型コロナウイルス感染症による生活・経済支援を求める

問 コロナの影響での生活困窮の実態を把握すべき。事業所すべてを対象とする営業継続支援策を創設すべき。

答 生活支援室への相談は昨年比2倍。社協の貸し付けも急増している。国・県の資金繰り支援により、事業継続いただけるものとする。更に支援が必要な状況になれば、市としての対策を考えていく。

問 学校再開にあたり、感染症防止と同時に、子どもたちが豊かに成長しあう配慮はどうか。学校施設の消毒などの支援員が必要ではないか。猛暑の中での登下校の暑さ対策を講ずるべき。

答 子どもたちの心のケアが学びの前提。詰込みではなく、子どもが生き生きと学習や運動に励めるよう取り組む。

スクールサポートスタッフを緊急に全校に配置する。登下校中、マスクを外すこと、水分補給、冷却タオルの推奨や、日傘使用も選択肢の一つと考えている。

問 待機児童数が54人。民間の小規模保育所5カ所、中規模保育所2カ所を増やす予定とのこと。地域型保育は、保育士の確保、それぞれの質の担保など課題が多い。公立保育園を整備すべき。

答 地域型保育事業は待機児童対策として大変有効。現在14施設に168人が入所。民間ノウハウによる多様な保育ニーズ対応を踏まえ、民設施設で拡充を図る。

問 トレイ類に混入した電子タバコが原因で事故が起きている。新環境センターでは、トレイ類、破砕ごみも焼却処分することになり、事故が起りかねない。

答 10月からの全自治会向け説明会で新たなごみ分別の説明と、注意喚起をしっかりと図っていく。



日本共産党議員団 **こまき かずみ** 一美

問

都市計画公園「立入公園」の整備について

問 計画決定から約50年。公園の整備の方向性について伺う。

答 予定されている地域周辺は、野洲川、新川神社など豊かな水源地が点在する水と緑の豊かな地域です。地域の畑地や竹林を活用しながら新しい公園の形を検討し、縮小、又はトータルコストを低減する方向で見直しを行う。

問 立入公園と近接する「野洲川立入河川公園」は「川でなければできない利用、川に活かされた利用」を基本に取り組むことを条件として毎年度、近畿地方整備局より占用許可を受けている。

基本は国が管理する土地であることから公園でありつづけられる保障はないと考えるが。

答 大きな社会情勢の変化がなければ、許可は当然継続されると認識している。

問 防災機能の必要性について

答 第5次総合計画において、公園に災害時のために防災機能を備えていくこと、又、都市計画マスタープランにおいても立入公園整備時には防災機能を有した公園とすることを明示していることから整備段階において地域や市議会と協議する。

問 目的税としての都市計画税の使途や受益と負担の関係を明らかにすべきではないか。

答 都市計画税の目的に見合う事業の推進とその使途について周知を図る。

問 都市計画決定後50年、地元との協議の必要性について

答 約50年という時間が経過してきたことを重く受け止め丁寧に説明を行い理解を得ることが不可欠であると考えている。



新政策会 **はすい まさひこ** 昌彦

問

校庭の温度上昇や砂埃の対策と 教職員の散水等の負担軽減について

問 守山小学校の校庭の砂埃対策と教職員の校庭の散水等の負担軽減について伺います。

答 夏場は移動式スプリンクラー4台により散水しているが効果が上がっていない。今年度実施予定のグラウンド拡張工事に併せて砂埃防止剤を散布し有効性を検証。水栓の増設やハンドスプレーの使用による散水等の手間の軽減について検討する。

児童生徒の学校での水分補給対策と もりやまこども未来商品券の活用について

問 緊急的措置としてのペットボトル水の後日の未使用ペットボトル水の持参について、児童生徒の荷物の負担軽減に「もりやまこども未来商品券」を活用できないか。

答 「もりやまこども未来商品券」については考えていない。



登下校時の熱中症対策と「こどもSOSホーム」について

問 登下校時の熱中症対策(日傘使用やランドセルの暑さ等)と荷物軽減にどのように取り組むのか。

答 日傘の使用はメリットとデメリットを伝え選択肢のひとつとして活用していただく。夏場の暑い時期に関してランドセルやランリュック以外のものを使用できるよう各校に働きかけ柔軟に対応する。荷物の軽減については教科書等の留め置きなど改めて各校に荷物軽減について伝える。

その他の質問

- ・マスク着用での児童生徒の今まで以上の水分補給対策にどのように取り組むのか。
- ・登下校時の熱中症対策として「こどもSOSホーム」に避難場所としてお願いできないか。



ネットワーク未来

ふくい
福井

すみこ
寿美子

問

コロナの影響から考える対策について

問 コロナ感染拡大の影響で、全国に緊急事態宣言が発出され自粛要請がなされたため、本市の経済活動にも大きな影響を及ぼしている。会派で実施した聞き取り調査等では、すでに持続化給付金など、国や県等の支援は受けているが、事態が長引けば廃業も考えている事業者もあり、多くの方から引き続きの支援を願う声を聞かされた。まずは、気持ちで減入っておられる事業者に向けて、市長から市でしっかり支えていくという力強いメッセージと市独自のいくつかの市内経済支援策を繰り返し続けていくことが重要だが如何か。

答 今議会に提案した事業規模1億8千万円の市独自の子育て世帯への生活支援のための地域商品券の配布事業は市内経済への波及効果が期待できると考えている。しかしながら、市内経済は、幅広い業種において厳しい状況にあると認識している。今後の経済情勢を注視しながら、まずは、国等の支援策の周知徹底を図り、皆さまに広く利用していただくよう取

り組む。同時に、しっかりと市内事業者の皆さまに寄り添い、お声に傾聴し、市内経済の動向を把握していく。その上で、皆様が安心して事業を継続していただけるよう、守山商工会議所など関係機関と連携を図り、適宜適切に必要な対策を実施していく。

その他の質問

- ・自治会や団体のイベント・会合にかかるガイドラインについて
- ・今年度政策への影響とその見直しについて



新議会

しんの
新野

ふみお
富美夫

問 預かり保育事業について

問 現在預かり保育が未実施の物部幼稚園、河西幼稚園の2園の保護者から預かり保育を望む声を多く聞いている。

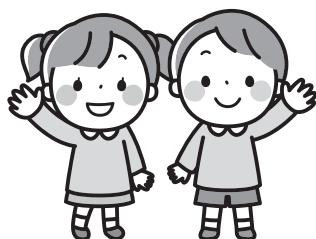
答 現在未実施の2園については令和3年度より事業開始の予定です。

問 夏休み期間中に物部、河西幼稚園の方たちが保育園で行われている一時預かりを利用することは可能か。

答 保育認定を取得していただいている方は無償化の対象で、取得されていない方は有償で利用していただけます。



新議会 さかい ようすけ
酒井 洋輔



公立幼稚園のこども園化について

問 現在公立幼稚園2園が候補にあげられておりますが、来年の4月までの時間で園保護者へのしっかりとした説明を行う事が最優先と私は考えますが、行政のお考えを伺います。

答 在園児の保護者の皆様に対しまして、夏休みに入る前に速やかかつ丁寧な説明を行いまして、ご理解が得られますよう最大限努めてまいります。

問 新型コロナウイルス感染症による影響等も含め幼稚園も実質6月に新年度がスタートした状況ですが、今後どのような計画の中で、こども園化を進めていくのかお聞きします。

答 保育ニーズの拡大の中でも3歳児教育を担保するには来年4月のこども園化がマストである。保護者にもしっかり説明を行い声を頂き計画的に進めてまいります。

問 学校休校による新たなリスクへの対応

問 学校休校によって新たに生まれたリスクの一つが、市内670世帯のひとり親家庭の負担増。次回以降は学校休校と同時に支援を行い、経済面・養育面の不安を解消するべきではないか？

答 電話による状況確認等きめ細やかな支援を行い、フードバンクによる食材提供につなげた事例もある。市独自の支援策は、状況に応じて検討したい。

コロナショック後の教育ICT化

問 新型コロナの影響もあり重要性が高まっている。タブレット活用を目的化してはいけないが、子ども達の将来のためには、現場任せでなく市として積極的にICT活用を進めるべきではないか？



無所属 かわもと こうへい
川本 航平

答 次の休校に備えて普段からオンライン学習を取り入れ、今年度中に全教員が必要な技能を身につける。市が行う勉強会や各種協議、大学教授との検証事業、業者によるサポート等で活用を進める。

待機児童ゼロに向けた計画

問 今年度の待機児童は54人。現在の計画では、申込者の見込みに対して8人分しか余裕がない。今年度の申込者が見込みより31人多かったことを考えると、計画の見直しが必要ではないか？

答 現計画は、アンケート等を元に将来にわたる保護者の希望をすべて読み込んでいる。今年度は無償化によって保育ニーズが早く顕在化したと考えている。状況の変化を注視し、適宜、計画を見直したい。

審 議 結 果 一 覧

会派…①新政会 ②翔政会 ③ネットワーク未来 ④日本共産党議員団 ⑤公明党 ⑥自由民主党 ⑦無所属議員
○…賛成 ×…反対 ―…議長は採決に加わっていません。

議案番号	件 名	会派 議決結果	①					②			③			④	⑤	⑥	⑦				
			新野 富美夫	菅井 昌彦	西村 弘樹	今江 恒夫	田中 尚仁	石田 清造	赤淵 義蒼	酒井 洋輔	藤木 孝司	小西 正司	高田 邦男	渡邊 重則	森重 美子	福井 敏孝	國枝 一美	小牧 浩美	藤原 直規	山崎 貴尉	森 航平
議第34号	令和2年度守山市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第35号	令和2年度守山市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第36号	令和2年度守山市育英奨学事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第37号	守山市交通安全対策会議条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第38号	公平委員会の委員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第39号	守山市特別職の職員で常勤のものの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第40号	守山市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第41号	守山市税条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第42号	守山市都市計画税条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第43号	守山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第44号	守山市育英奨学条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第45号	守山市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第46号	守山市都市公園条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第47号	守山市固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第48号	守山市農業委員会委員に占める認定農業者等またはこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることにつき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第49号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第50号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第51号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第52号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第53号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第54号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第55号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第56号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第57号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第58号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第59号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第60号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第61号	守山市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第62号	令和2年度守山市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第63号	契約の締結につき議決を求めることについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第1号	核兵器禁止条約への署名と批准を求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×
意見書第2号	安易な種苗法改正の撤回を求める意見書	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×

議会活動

議会活動報告(4月～7月)

4月7日	市議会だより編集委員会
4月8日	議会改革・広報広聴特別委員会
4月21日	議会運営委員会
4月24日	議会運営委員会
4月24日	臨時会議
4月24日	総務常任委員会
4月24日	文教福祉常任委員会
4月24日	公共施設調査特別委員会
5月19日	全員協議会
5月29日	議会運営委員会
6月1日	議会改革・広報広聴特別委員会
6月2日	子育て支援対策特別委員会
6月3日	公共施設調査特別委員会
6月5日	議会運営委員会
6月5日	本会議(1日目)
6月5日	文教福祉常任委員会協議会
6月5日	全員協議会
6月5日	市議会だより編集委員会
6月16日	議会運営委員会

6月17日	本会議(2日目)
6月18日	本会議(3日目)
6月18日	環境生活都市経済常任委員会
6月19日	総務常任委員会
6月19日	公共施設調査特別委員会
6月22日	文教福祉常任委員会
6月23日	環境生活都市経済常任委員会
6月25日	議会運営委員会
6月25日	本会議(4日目)
6月25日	全員協議会
6月25日	市議会だより編集委員会
7月1日	子育て支援対策特別委員会
7月1日	公共施設調査特別委員会
7月8日	議会運営委員会
7月10日	臨時会議
7月10日	総務常任委員会
7月10日	文教福祉常任委員会
7月10日	環境生活都市経済常任委員会

次回定例月会議等の開催予定

8月28日(金)	公共施設調査特別委員会
31日(月)	子育て支援対策特別委員会
9月1日(火)	議会改革・広報広聴特別委員会
3日(木)	本会議(開会日)
15日(火)	本会議(再開)
16日(水)	本会議(再開)
17日(木)	総務常任委員会
18日(金)	文教福祉常任委員会
23日(水)	環境生活都市経済常任委員会
24日(木)	決算特別委員会
25日(金)	決算特別委員会
28日(月)	決算特別委員会
30日(水)	本会議(最終日)

日程は変更になる場合もあります。時間は9時30分からです。お問い合わせは議会事務局へ。TEL 077-582-1151

もっと身近な「もりやま市議会だより」をめざして

市民の皆さまに、市議会を身近に感じていただけるよう、1号毎に編集委員会を開き、紙面について議論を重ねています。記事や写真だけでなく、レイアウトをはじめ、紙面の隅々まで「わかりやすい市議会だより」をめざしています。



川本 航平 委員

森 貴尉 委員

森重 重則 委員長

今江 恒夫 副委員長

山崎 直規 委員

赤淵 義誉 委員

※本号最終ページには、市議会だよりの歩みを掲載しています



まちのトピックス

大きなサツマイモになあれ^{ものべ}(物部幼稚園)



青空の下、物部幼稚園の4、5歳児が近所にある梅景武史^{うめかげたけし}さんの畑に出かけ、サツマイモの苗植えをしました。苗をひとつずつ手に取り、「大きく育てね」と願いをこめながら優しくそっと植えたあと、水をあげていました。10月頃の収穫を予定。

市議会の傍聴^{ほうりやう}のご案内とインターネット中継

守山市議会中継



⇒ 守山市議会YouTube中継ページへ

インターネットアクセス数

(3月31日～7月5日)

1246件

アプリで見よう!!

もりやま市議会だよりがアプリで閲覧できます



App Store



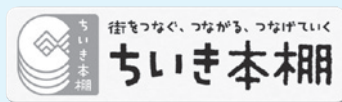
Google play



※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。

※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

◀「マチイロ」
アプリをインストール



◀「Sidebooks」
アプリをインストールし、
「ちいき本棚」を選択

編集後記

コロナウイルスの影響で子どもをはじめ多くの方々が影響を受け、学校問題及び経済問題と課題は山積み、この国の弱さが露呈したようにも感じました。一番市民の皆さまの身近にいる我々市議会議員にも何ができるのかと、自問自答する毎日でした。これからの守山市の未来の為に、市民の皆さまと共に進んで行きたいと改めて覚悟して取り組んでまいります。



もりやま市議会だよりの歩み

守山市は令和2年7月で市制施行50周年という大きな節目を迎えました。昭和45年での人口は35,112人でスタートし、現在(令和2年5月31日現在)では83,849人です。

経済情勢の悪化と住民要望が複雑多岐にわたっている等、行政運営において、困難な問題が山積しております。これらの問題解決は、議会と行政とのつながりだけではなく、議会と市民のふれあう場の中で推進しなければならないの思いから、昭和56年5月、もりやま市議会だよりがスタートしました。



2020年
83,849人



1970年
35,112人



創刊号